

開校記念日～74周年



←開校当時の校舎と周辺の様子

6月10日（月曜日）は、駒場小学校の74歳のおたんじょうびです。1950年（昭和25年）4月1日に開校しました。開校当時は、柏野小・千代ヶ岱小・湯川小・高盛小などから941名、新入学児童230名の合計1171名の22学級でスタートしました。近くに元の営林署があったので、たくさんの木を寄贈していただき、緑豊かな

学校となりました。その後、金堀小、柏野小、日吉ヶ丘小、深堀小などへ児童が移るなど学区変更もありました。

昭和63年には火災により旧校舎のほとんどが焼け落ち、その後、平成2年2月6日に新校舎（現在の校舎）への移転が完了しました。その間、金堀・柏野・深堀小と残った校舎に分かれて学校生活を送っていました。平成2年3月31日に旧校舎の解体が終了、平成3年12月16日に新体育館が完成し、今の形になりました。

この間、スポーツに、文化活動に多くの先輩方が活躍し、私が在学中の昭和50年代にはリコーダーコンクールで全道・全国大会に出場していました。

今までに卒業した児童は、令和6年3月31日で11,607名（ちなみに、現校長は6714番目でした）です。74年の歴史を改めて感じてほしいと思うとともに、駒場小学校をこれからも見つめてほしいと思います。



↑旧校舎の廊下。天井のアーチが印象的です。

この当時は、中央玄関前に大きな鳥小屋があり、校長室の外側には、ミニ動物園がありました。



校章の由来

三匹のホタルが雪の結晶を取り囲んでいる。ホタルはそれぞれ「知・徳・体」を表し、子どもたちのバランスのとれた成長と、蛍雪の心、学力の向上を願っている。

昭和25年4月15日制定 デザイン～本校職員共同

校歌は、当時の教職員が作詞を担当、作曲は酒井 武雄 様により制定されました。

ちなみに、校旗は昭和37年3月17日、第12回卒業生より寄贈されました。それが最初の校旗です

輝かしく、歩く速さで

駒場小学校校歌

駒場小学校職員合作詞
酒井武雄作曲

みどりの原にかげろうもえてあ
おぐがぎゅうのみねうつくしくあ
あむねおどるきぼうのはながに
おいか-がやくわれらがまなびやに
おいか-がやくわれらがまなびや-

なまよに波の
楽の音とて
宇賀の浦風
ゆわはくくわは
ああ道ひすじ
理想の星が
高くてらすよ
あれらがまなびや

みどりの原に
かげろうもえて
あなぐ取牛の
みね美しく
ああ胸おどる
希望の花が
ほのかにや
われらがまなびや

駒場小学校校歌
駒場小学校職員合作詞
酒井武雄作曲